

# 令和3年度 第30回 静岡県私学初等教育研修会 実施報告書

## 1 研修目的

私学の特色を生かした学習指導研究のために、各教科の公開授業・授業研究を実施する。併せて指導講師による助言及び講演を聞き、研究協議を深めると共に、私学5校教職員の交流・親睦を図る。

## 2 研究テーマ

### 自ら学び、共に追究する子の育成

～ 新しい学習指導要領の内容を取り入れた各教科の実践をとおして ～

## 3 日 時

令和4年1月29日（土） 9:20～15:20

## 4 会 場

常葉大学教育学部附属橘小学校  
〒420-0911 静岡県静岡市葵区瀬名一丁目22番1号  
TEL 054-263-1080 FAX 054-263-1049  
E-mail [tes-t020@tes.tokoha.ac.jp](mailto:tes-t020@tes.tokoha.ac.jp)

## 5 参加校・参加者

静岡サレジオ小学校 (参加予定者 29名)  
東海大学付属静岡翔洋小学校 (参加予定者 23名)  
聖隷クリストファー小学校 (参加予定者 24名)  
加藤学園暁秀初等学校 (参加予定者 25名)  
常葉大学教育学部附属橘小学校 (参加予定者 26名)

## 6 公開授業

クラス	教科等	単元名等	授業場所	授業者
1年1組	読書	自分の好きな本を自分の言葉で紹介しよう	1年1組	池谷 雅子
1年2組	国語	「音」をさがしておはなしづくり	1年2組	池上 万裕香
2年1組	生活	わたし たんけん	2年1組	佐野 智子
2年2組	道徳	約束を守る	2年2組	山本 祐毅
3年1組	理科	ものの重さを調べよう	3年1組	瀧 慎太郎
3年3組	情報	ビスケットでSDGsなゲームを作ろう	コンピュータ室	久永 惠津子
4年2組	国語	世界でいちばんやかましい音	4年2組	加藤 直子
4年3組	道徳	工夫して平等に	4年3組	池端 克文
5年1組	書写	自分だけの一文字	5年1組	坂本 昌子
5年2組	理科	もののとけ方・とけたもののゆくえ	5年2組	谷口 将基
5年3組	図画工作	オリジナルアートをつくろう	図工室 5-3	二村 和秀
6年1組	英語	My Best Memory	6年1組	ジョージ・上田 海野 美保
6年2組	算数	1000人分のカレー作り	6年2組	杉浦 佳子
6年3組	社会	政治への参加について考えよう	6年3組	松下 順子

## 7 提案授業

クラス	教科	単元名	授業場所	授業者
3年2組	国語	おもしろさを見つけて読もう 「わにのおじいさんのたから物」	講堂	山本 綾乃
4年1組	社会	ゴミのゆくえ	3階 オープンスペース	田原 弘之
5年1組	算数	割合	わくわくホール	野村 有希
6年1組	理科	電気と私たちの生活	理科室	渥美 絢 林 卓己
1年1組	生活	もうすぐ2年生	2階 オープンスペース	土橋 淳
5年3組	英語	What time do you ~?	4階 オープンスペース	ピーター・ティミンズ 稲葉 孝秋

## 8 分科会

教科	協議内容
国語	物語文における実践例 ※ 各校8分の実践交換会（口頭可）
社会	現代的諸課題へのアプローチ
算数	算数科における効果的なタブレットを活用法 ※ 各校8分間の実践報告（口頭可）
理科	理科における情報活用能力の育成
生活	生活科におけるICTの活用法 ※ 各校8分間の実践報告
英語	各校の英語教育の現状について ※ 各校からの発表あり
養護	各校のコロナ対策について ※ 各校、具体的なコロナ対策について発表していただきます。
校長会	

## 9 提案授業指導講評・分科会助言講師

教科	所属	氏名
国語	常葉大学 教育学部 教授	中村 孝一 先生
社会	常葉大学 副学長	安藤 雅之 先生
算数	常葉大学 教育学部 准教授	松村 隆年 先生
理科	常葉大学 教育学部 講師	三井 一希 先生
生活	常葉大学 教育学部 准教授	木村 光男 先生

## 10 研修形態

- (1) 当初、対面での研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策により、提案授業を動画撮影し、その動画を他私学の先生方に視聴していただき、感想等をレポートにまとめて提出していただいた。レポートでいただいた御意見は、本校の教科研究部で分科会レポートを作成する際に参考にさせていただいた。
- (2) 分科会では、事前に協議内容について他私学から情報をいただき、その内容は本校で作成した分科会レポートに反映させていただいた。
- (3) 対面での研修会を実施することはかなわなかったが、研修当日、公開授業・提案授業・分科会を実施することができ、有意義な研修となった。

## 11 本研修のまとめ

コロナ禍ではあったが、提案授業を他私学の先生方に視聴していただき、授業に対する御意見をいただけたのは大変有意義であった。対面での研修会の方が得るものや感じるものも多いことは確かであろうが、今後の研修会のかたちとして、新しいかたちを提案できたと思う。また、提案授業をライブ配信したり、分科会をオンラインで実施したりできれば、より臨場感のある研修会となったと考える。